

# 令和8年度第1回スポーツコミッション研究会

## 開催概要

### ○ 開催趣旨

(一財)日本スポーツコミッション(SCJ)では、スポーツを競技スポーツのみならず、健康の維持・増進からレクリエーション、体育、余暇活動等を含む身体活動すべてと捉えた上で、スポーツの有する機能や効果を地域づくり、地域の活性化にどのように活用していくか、推進組織としてのスポーツコミッション(SC)の創設や活動内容などについて、「スポーツコミッション研究会」(SC研究会)を平成21年度以降開催してきました。

近年、AIの活用について急速に活発な動きが出てきており、組織の運営に関わることばかりでなく技術的な事項についてもAIを活用して方向性を示すことなどが行われるようになってきました。

しかしながらこのAIの活用も、その方法を熟知していないと宝の持ち腐れであり、AIを使いこなせないどころか間違った回答を得てしまうなど、現時点ではいくつかの問題点や課題が上がってきております。

このような状況を背景に今年度最初のSC研究会では、このAIをSCとしてはどのような方向に運用していくことが可能なのかなどについて、AIの専門家を交え、具体的なAIの活用事例なども示しながら分かりやすくお話いただき、今後の活用に向けた検討に資すればと考えております。

今年度の初回ということで、始めに今年度の研究会開催の方向やスケジュールをお示しし、私が時事通信社の「内外教育」に寄稿しました「文化としてのスポーツとまちづくり」についても解説いたします。基調講演は株式会社エン・デザインの伊橋さんをお願いし、講演を株式会社HorizonXXの尾熨斗さんと埴町に出向しておりますSCJ研究参与の野地をお願いすることとしました。その後、質疑応答を経て時間の許す範囲でディスカッションを行っていくこととします。

今回はオンライン開催で、時間も3時間程度といたしました。ぜひ多くの方にご参加いただき、皆様の今後の活動の一助となれば幸いですと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

令和8年4月吉日

一般財団法人 日本スポーツコミッション

理事長 木田 悟

○ 主催：一般財団法人日本スポーツコミッション (SCJ)

○ 後援 (予定)：スポーツ庁

○ 日時：5月22日 (金) 14時～17時

○ 開催方式：Zoomによるオンライン開催

○ 内容

1. 主催者挨拶：木田 悟：SCJ 理事長

2. 本年度の方向と「文化としてのスポーツ」解説：30分

木田 悟：SCJ 理事長

3. 基調講演：50分

伊橋 優人：株式会社エン・デザイン

演題：「生成AIの戦力化」成果が出る組織と、出ない組織の分岐点

4. 講演：30分×2名

尾熨斗 啓介：株式会社 HorizonXX 代表取締役

演題：AI 導入企業の実例

野地 教弥：SCJ 研究参与 (埴町に出向中)

演題：SCにおけるAIの活用について

5. 質疑応答：40分

—AI活用に向けた留意点—

コーディネーター：木田 悟：SCJ 理事長

パネリスト：伊橋 優人：株式会社エン・デザイン

尾熨斗 啓介：株式会社 HorizonXX 代表取締役

野地 教弥：福島県埴町：SCJ 研究参与

6. 終了挨拶

○ 募集人数：30名程度

○ 参加費等：<SC協議会会員> 無料

<SC協議会会員外> 3,000円

○ 申込先：5月18日 (月) までに [info@sportscommission.or.jp](mailto:info@sportscommission.or.jp) へお申し込みください (申込時にアンケートにお答えください。参加者のご意見を反映した講演といたします)。

5月20日 (水) に、お申し込みのメールアドレスへ参加用 URL をお送りいたします。

○ 相談会：スポーツコミッションの創設や今後の活動、地方創生事業の提案等をお考えの自治体や課題を抱えるSCの方々を対象に、オンラインでご相談に応じます (5月23日 (土) 午前を予定)。 ご希望の方は [kida@sportscommission.or.jp](mailto:kida@sportscommission.or.jp) にご連絡ください。

○ 問合わせ：今回の研究会に関するご質問は、[info@sportscommission.or.jp](mailto:info@sportscommission.or.jp) までご連絡ください。